

第2回市町村部門会議の概要

1. 開催状況

日程	ブロック	参加市町村
12月13日(金) AM	北摂ブロック	豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町
12月16日(月) PM	泉州ブロック	大阪市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市
12月18日(水) AM	中部ブロック	富田林市、河内長野市、松原市、羽曳野市、藤井寺市、大阪狭山市、太子町、河南町、千早赤阪村
12月19日(木) AM	南河内ブロック	堺市、岸和田市、貝塚市、泉佐野市、和泉市、高石市、泉南市、忠岡町、熊取町、田尻町

2. 会議の概要

再生可能エネルギーの普及促進など、以下の内容について、情報共有・意見交換を行った。

(1) おおさかエネルギー地産地消推進プラン(素案)について

⇒おおさかエネルギー地産地消推進プランの策定状況について情報共有。

(2) 公共施設への再生可能エネルギーの導入について

○公共施設における屋根貸しの状況

⇒府・高槻市・八尾市・河内長野市の公募状況や課題について情報共有。

○ため池におけるフロート式太陽光発電の導入

⇒府域のため池での太陽光パネル設置に向けた動きについて情報共有。

○上水道施設への小水力発電設備の設置検討(資料2-3-1)

⇒各市町村に対し、保有する上水道施設での小水力発電設備の導入検討を依頼。現在、7市において検討中。

(3) 府及び市町村施設における電気の調達について

○府及び市町村施設における電気の調達状況等

⇒・府・市町村施設での電気の調達における入札実施状況や電力の使用状況、新電力へのアンケート結果について情報共有。

・新電力の育成支援に向けた部分供給の活用や、大阪府電力の調達に係る環境配慮方針の改定などの動向を情報共有。

・ごみ発電施設における売電については、現在、随意契約をしている5団体全てが来年度から入札実施の方向を示している。

(4) その他

- 民生部門における省エネ・省CO₂化と再生可能エネルギーの普及促進に関する制度化
⇒制度化の検討内容について情報共有。
- 府内市町村における太陽光発電設備補助制度の方向性
⇒来年度の市町村における補助制度の方向性について情報共有。
- 国の温室効果ガス削減目標
⇒国の温室効果ガス削減目標や地球温暖化対策の動向について情報共有。
- 近畿 J-クレジット等推進協議会
⇒近畿 J-クレジット等推進協議会協議会の取組みについて情報共有。
- 「分散型エネルギーインフラ」プロジェクト導入可能性調査
⇒総務省の「分散型エネルギーインフラ」プロジェクト導入可能性調査事業に四條畷市が採択されたことについて情報共有。